

牧之原市で生まれ育った人たちと移住してきた人たちとで  
 会議を重ね、牧之原市の魅力を伝える言葉を考えました。  
 あなたが「いいね！」と思うものに、投票をお願いします！  
 どなたでも投票していただけます。

[投票場所]  
 市内公共施設、店舗、イベント会場  
 WEB投票ページ (<http://www.makinohara-cp.com>)  
 [投票期間]  
 2月23日回まで

みんなでえらぼう  
 牧之原のスローガン **one**



WEB投票ページ

5つのスローガンの中から、あなたのお気に入りをお一つ選んで投票してください。

スローガン候補一覧	ココロとカラダが満ちるまち 牧之原	青く、広く、美しく。 牧之原	MAKIN' OUR MAKINOHARA
	追い風を集めるまち 牧之原	RIDE ON MAKINOHARA	

**交流**

牧之原ブランドプロジェクト  
**みんなでえらぼう**  
 牧之原のスローガン  
 問い合わせ 情報交流課 田中 ☎(23) 0040

**表彰**

多年にわたり統計調査に精励  
**令和元年度静岡県統計功労者表彰を受賞**  
 問い合わせ 秘書政策課 渥美 ☎(23) 0052



表彰を受けた岡本さん

静岡県の発展のため、長年、社会のさまざまな分野のリーダーとして貢献、あるいは地域のために地道な活動を続けてこられた人を表彰する令和元年度静岡県知事表彰式が11月3日、静岡県庁で開催され、本市からは、前牧之原市長の西原茂樹さん（豊岡区）が地方自治功労表彰を受けました。  
 西原さんは、市民協働のまちづくりの推進や地域医療体制の充実に尽力するなど、地方自治の発展に寄与されました。



川勝平太知事から表彰状を受け取る西原さん(右)

**表彰**

地方自治の発展に寄与  
**令和元年度静岡県知事表彰地方自治功労表彰を受賞**  
 問い合わせ 秘書政策課 森田 ☎(23) 0052

**介護**

安らかな看取りDVD  
**「天国へ行ったぎんばあちゃん」を作成しました**  
 問い合わせ 長寿介護課 加藤 ☎(23) 0076

市では、榛原医師会や榛原総合病院、介護関係者の協力により、多職種による県内市町初の看取りDVDを作成しました。  
**DVD作成の目的**  
 (1) 在宅療養や在宅介護でも「安心」であることを知ってもらい、在宅看取り数を増やしたい。  
 (2) 人生会議やエンディングノートのことを知ってもらいたい。  
 (3) 自分の最期をどのように迎えたいか、考えるきっかけをつくりたい。(本人の意思決定支援)



「天国へ行ったぎんばあちゃん」DVDのジャケット（開いた状態）

**伝えたいこと**

(1) 誰にでもいつかは訪れる命の終わりに、まず関心を持ってもらいたい、知ってもらいたい。  
 (2) 大きい病気になった時など、家族は突然判断を迫られる(告知、延命処置、今後のことなど)。その時に家族が戸惑わないためにも、「自分はどういう最期を迎えたいか」を元気づけながら考え、身近な人に伝える必要がある。

**試写会での感想 (抜粋)**

○もっと多くの人に見てもらいたい

○家族と話題にしたい。  
 ○在宅医療は「患者さんがただ家に帰ること」であり、家族だけががんばれるものではない、ということが分かりやすく表現され、よかった。  
**今後の予定**  
 3年間を目安に、上映会の実施などにより普及啓発を行う予定です。  
 上映会の実施を希望する地区、団体は、長寿介護課まで連絡してください。

**表彰**

フラワーコンクール(FBC)  
**萩間小学校が2年連続の大賞を受賞**  
 問い合わせ 萩間小学校 中村 ☎(54) 0020

萩間小学校では長年、学校と地域の皆さんが協力して学校花壇づくりに取り組んでおり、「フラワーコンクール(FBC)」に毎年参加しています。  
 このコンクールでは、主催者側から提供される花の種を育て、生育状態や花壇のデザイン、地域貢献度などが審査されます。  
 本年は、萩間小学校が2年連続となる大賞を受賞し、近年では5年連続の入賞となりました。  
 本年のテーマは「希望の道」。デザインは全校から募集し、6年生の八木美悠さんの作品が選ばれました。メラソポジウム(黄色い小



大賞を受賞した本年度の花壇

さい花)が、太陽のように浮かび上がるように配置されています。  
 11月26日には、「花いっぱい委員会」委員長の八木和奏さん(6年)と副委員長の三浦楽さん(6年)が杉本市長のもとを訪れ、受賞を報告しました。2人は、草取りや花摘み、水やりなどの苦勞を振り返りながらも、「地域の皆さんの助けをたくさん受けているのでうれしい」と感謝しました。  
 杉本市長は「最大の評価を受けたのはすごい。4、5、6年のみんなでやるから、引き継がれていく。縦のつながりの伝統も素晴らしい」と受賞を喜びました。



大賞受賞を報告した八木さん(左から2人目)と三浦さん(中央)